

公設学童クラブの

利用申込みを受付けます

平成25年度の学童クラブ利用

用申し込みを市子育て支援課で受付けます。希望の保護者の方は、受付期間内にお申し込みください。

◆対象

市内小学校に就学し、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校1～3年生の児童。定員に余裕があれば4年生も受入れます。

◆利用期間・時間

平成25年4月1日(月)～平成26年3月31日(月) 放課後～18時30分

※日曜日・祝日・年末年始は除く。

◆場所・募集定員

・せんだん学童クラブ(茂原小学校内) 23人
・東郷第1学童クラブ(東郷福祉センター内) および第2学童クラブ(旧東郷地区集会場) 27人

・二宮学童クラブ(二宮福祉センター内) 9人
・中の島学童クラブ(中の島

小学校内) 18人

※申し込みが定員を超えたときは、抽選となる場合があります。※募集定員は変動することがあります。

◆利用料

8000円/月

※長期休業日を含む月は通常月の利用料より高くなります。その他別途おやつ代等がかかります。

◆受付

平成25年2月1日(金)～2月28日(木)の期間内に市子育て支援課へお申し込みください。

申込書と併せて、就労証明書又は自営業・農業従事者等申告書を提出していただきます。用紙は子育て支援課に用意してあります(就労証明書及び自営業・農業従事者等申告書はホームページからもダウンロードできます)。

お問い合わせは、

子育て支援課(2階)

TEL 1573, FAX 1610へ。

市長が行く

No.47

茂原市長 田中豊彦



財政健全化について思うこと

昨年暮れの、衆議院解散総選挙で、3年3カ月ぶりに自民党が政権を奪還しました。

そして、安倍政権がスタートし、政府はデフレからの脱却の為、日銀と一体となった金融緩和と政策と積極的な財政出動を目指す方針を公表しました。

インフレターゲットを2%に設定し、際限なき金融緩和をするとの発表を受けて、政権発足後2週間も下がり、1ドル79円だった昨年暮れより10円値下がりし、89円台になっていました(平成25年1月22日現在)。また、日経平均株価も1万900円台を記録するなど、今年は辰巳天井の格言通り、景気が上向いてくるようなそんな期待が高まってきました。

しかしその一方、13・1兆円の補正予算の中身は、建設国債とつなぎ国債を主に組み込み、そのため当初と

合わせた国債発行額は52兆円まで膨らみます。予算を借金に頼る率は51・8%になり、財政再建はどこかへ行ってしまうかのようです。

円安と株高は今の日本の経済にとって確かにプラスに働くとは思いますが、一方において急激な金利の上昇は、实体经济が悪いだけに、金融機関の貸しはがしや、貸し渋りにつながり、更に企業経営を悪化させるのではないかとすることも懸念されます。

私は市長就任以来、何よりも茂原市の財政の健全化を第一に掲げ、778億あった借金もこの3月末で630億まで減らすことが出来る見込みです。今の国政を見てみると、財政の健全化はいつも脇において、その都度政権をとった政党の都合主義で、財源の足りない部分は国債を発行して賄うという安易な形がみえてきます。難しい局面です

が、やはり、实体经济が良くなるような政策を打ち出し、その中で円安、株高にもっていき、ひいては財政健全化につなげていくべきと考えるのですが...。今、国の借金をこのように減らしていくという、しっかりとしたビジョンを打ち出さないことがとても歯がゆく、また不安でなりません。それにつけても、昨年の土地開発公社の解散に伴う約131億円の借金を借り換えたとときの金利より、もうすでに上がっている今の金利を見るにつけ、良い時に借り換えという決定ができたと改めて思う今日この頃です。

今後も冷静に国や世界の動向を見つめながら、茂原市のさらなる財政健全化に向けて努力していく所存です。そして、それは必ずより良い市政運営へとつながっていくものと考えます。